

すべては、世界へ羽ばたくために。



*To<sup>the</sup>  
world.*

学校法人 札幌日本大学学園 中高一貫教育コース

札幌日本大学中学校・高等学校

2022年度・学校案内

価値ある学びの環境で、  
子どもたちの  
豊かな成長を応援したい。





# ハネろ。

世界は、君を待ってくれない。

君が世界に追いつくんだ。

学びや出会いを通じて、

かけがえのない「知の宝」を手にいれよう。

一生をつくる、6年間はここにある。

質の高い大学進学を目指して、

世界に、ハネろ。

## ごあいさつ



学校法人 札幌日本大学学園 理事長  
札幌日本大学中学校・高等学校 校長

### 浅利 剛之

#### 今の時代を見つめた、本校のあり方について

戦後、グローバルビジネスに活路を見出してきた日本ですが、今回の新型コロナウイルスによりこれまでの積み重ねが大きく崩れました。意思決定の欠如や右に倣えの習慣など、今まで問題視されなかったことが大きく浮き彫りになりました。ポストコロナではこうした問題点を克服しつつ、グローバル社会で存在感を示していかななくてはなりません。本校の教育は、人材育成を「世界に貢献する人」、教育方針を「本物の正しい教育」と掲げて実践しております。地球全体を俯瞰した上で、日本、地域を考えるバランス感覚はこれから生きる者にとってとても大事になります。そしてその環境の中で世界、人類に貢献する意識をもった優れた人間性と、困難を克服して進んでいくことのできる精神力・実力を兼ね備えた人材を育成し、北海道、日本、世界の発展に寄与していくことを目標にしています。

#### 本校の強みや特徴的な授業、先進的な発想について

日本人は長らく勤勉で真面目な一方、創造力、独創性に欠けていると言われてきました。そして今回のコロナ禍でもそれが浮き彫りになりました。本校は、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワーク校に指定されており、これらが本校の探究型学習(PBL)の中核を担っています。今年からは探究学習の外部アドバイザーも入れております。また総務省により異能vationネットワークに指定されており、一芸に秀でた人材の発掘、育成にも力をいれております。他にもICT教育、Blended learning、国際交流、外部企業と連携したプログラミング教育、そして来年から始まる国際バカロレア(IB)など多彩な教育を展開しています。一人一人の持ち味を生かせるよう、そして一人一人のこだわり、尖りを伸ばせるよう、この多彩な教育で創造力、独創性があり、かつ日本人の強みである協調性も併せ持つ人材を育成していきたいと考えています。

#### 生徒たちの特長や個性について

まじめでかつ明るく、ユーモアのセンスのある生徒が多いです。中学・高校の6年間は、出会い、事柄、経験など多くのことを吸収していく時期です。これらの生徒一人一人の個性をみつけ、光らせ、磨くのが学校の役割であると考え教育活動しております。

#### 生徒たちの意識のもち方や必要なスキルについて

学校の勉強、将来の大学受験も大切ですが、大学受験だけを指す学習、点数を取るためだけの学習は推奨しません。自分の興味あることを探究する、深く考える本当の意味での学習、スケールの大きな学習が大切です。これができる人は点数も間違いなく取れるでしょう。逆に受験勉強だけに固執しすぎると点数はとれなくなると思います。学校の勉強をして知識を深めて、そして自分で様々なことを深く掘り下げ考え、行動する。こういうことがこれからの日本の社会では求められるでしょう。

#### 今後、学びの価値観や世界の環境はどのような変化・進化が予想されるか

日本の学校教育は、こうしなければならないといった伝統、形に長らく縛られてきました。これらによって日本人特有の協調性や規律が培われてきたのですが、グローバルな世界で渡り合っていくには、この既成概念を取り払っていかねばなりません。学習でいえば、科目の垣根を取り除き、教え込むのではなく、自分で考え、見つけ出す学習が必要です。仲間と議論したり、上手に表現することも必要でしょう。また学習場所も学校だけではなく、世界のありとあらゆる場所、そして自宅さえもオンラインで様々な学習ができるようになるでしょう。さらに勉強は教師だけが教えるものではなく、色々な人に触れ、話し

合うことが大きなきっかけになるでしょう。もう勉強は学校の中だけで完結する時代ではありません。学校教育を常に流動的な環境におき、そこで生徒が何に出会い、何を学んでいくか、この定型をつくらない環境、前例にとらわれない環境がこれから必要な学びの環境だと考えます。

#### 本校を志望する皆さんにメッセージ

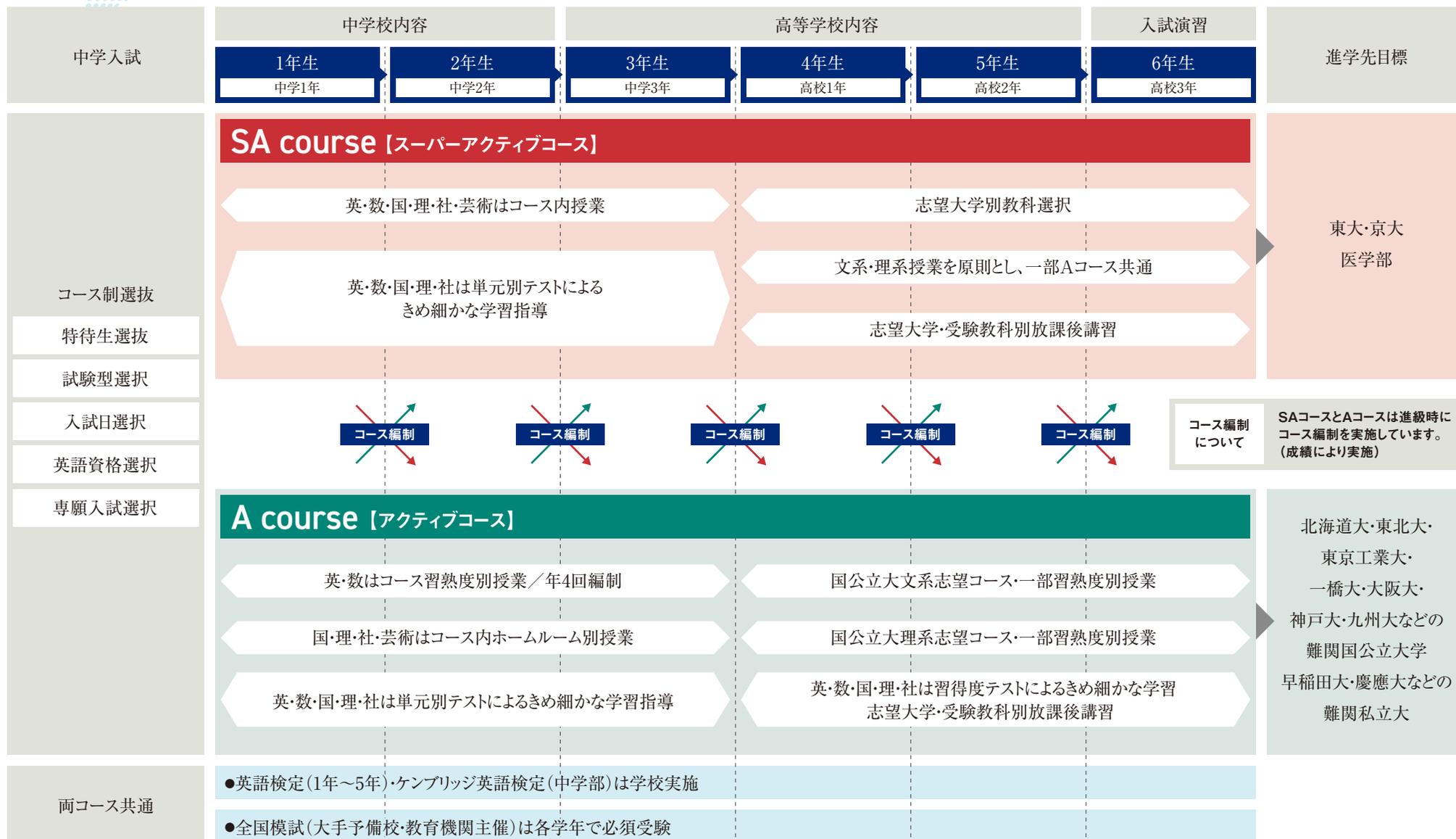
多くの受験生は、いい大学やなりたい職業を目指して入学してくると思います。それは大事な観点ですが、そのためにだけに6年間を過ごすのではなく、様々な経験や事柄、人物に出会い、深く物事を考え、自分の好きなことを見つけ夢中になる、そしてその延長線上に受験があり、自分の志望する大学に入学していくという過ごし方の方が魅力的だと思いませんか。時代もこういう人を求めています。ぜひ本校に入学し、スケールの大きな学びを通して「世界に貢献する人」になってほしいと思います。

#### 最後に

本校の方向は「直近の価値観(進学実績等)に対応しつつ、前述の新しい学びへの変革を積極的に進めていく」ということです。これができる学校は全国的にみても少ないと思います。進学実績のある伝統校、成功体験のある学校はなかなか今までの価値観から変わることができません。本校は歴史がまだ浅く、価値観が固定化されていません。そういう意味では自由度が高く、未来に可能性が大きく広がっている数少ない学校だと思います。目先の小さなことを目指すのではなく、スケールの大きな北海道、日本を代表する学校にして、日本の教育界をけん引していきたいと考えています。

# 2つのコース。可能性は、無限大。

SA Course (スーパーアクティブコース) と、A Course (アクティブコース)。志を持って6年間を学び、質の高い進学を目指します。



# To the goal. コース紹介

目指す進学先。将来の自分。そのゴールに向かって、6年間を学ぶ。

人生は1本の線につながっている。今の頑張りが、将来のチカラに。一生をつくるためのスタートラインに立とう。6年間を有意義に過ごそう。

SA  
course

中高一貫  
[スーパーアクティブコース]

## 最難関大学・医学部への進学を目指すコースです。

より高度な学びから、世界の最先端で活躍できる教育を目指しています。



進学先目標 ● 東京大学 ● 京都大学 ● 各大学医学部 etc.

### 5つの 特色

- ① 難関の私立中学入試を突破した精鋭が集合。
- ② 東大・京大・医学部進学を目指す生徒の精鋭コース。
- ③ 難関大学・学部の入試問題を突破するためのカリキュラム。  
夏休み・冬休みは特別講習によりさらなる学力向上を目指す。
- ④ 東大・京大などで出題される論述対策、医学部で問われる小論文・面接対策に対応。
- ⑤ 中高一貫教育のメリットを活かした多様なプログラム。思考力・課題発見解決力・表現力を育成。

### 学習指導内容

中学1・2年

教養や学力が身につくことを実感。

自分自身を見つめ、進路を決める上での自己理解を深めます。自らの力で予習と放課後の復習に取り組み、学習の方向性の把握と同時に、学力が伸びる楽しさを体験的に実感します。

中学3・高校1年

より多くの学習時間を確保。

将来の進路計画を主体的に立案。大学入試では自分の意見を組み立てることが必要とされ、持っている知識や意見を相手に伝えるスキルが求められます。この2年間で学力を確実なものとし、難関大学入試を見据えて教科指導のレベルがワンランクアップします。

高校2・3年

解答作成能力の最大化を目指す。

進学に向け細部にわたる計画を具現化して実行。志望大学の受験に向け、試験問題を解く力を極限まで高めて入試に備えます。問題を解くことの繰り返しに比重を置かず、今までに得た経験や知識、教養の活用力を磨くことで、志望大学の入試突破を目指します。



**A**  
course  
中高一貫  
[アクティブコース]

## 難関国公立大学・私立大学への進学を目指します。

柔軟で奥の深い学びを通じて、世界が求める人材の教育を目指しています。



進学先目標	●北海道大学 ●東北大学 ●早稲田大学 ●慶應義塾大学 etc.
-------	----------------------------------

### 5つの 特色

- ①大学受験に求められる膨大な範囲を網羅した基礎力と応用力を育成。
- ②英語・数学は習熟度別授業を採用し、生徒ごとの成長を促す。
- ③単元別学習により、きめ細かな学習指導を実行。
- ④夏休み・冬休みは特別講習を通じて、さらなる学力向上を目指す。
- ⑤中高一貫教育のメリットを活かした多様なプログラム。思考力・課題発見解決力・表現力を育成。

### 学習指導内容

中学1・2年	計画的な予習と復習で学習習慣を定着。 自分自身を見つめ、進路を決める上での自己理解を深めます。十分な復習時間により、習得した知識の活用を繰り返すことで思考の枠を広げ、教養や学力が身につくことを実感します。
▼	
中学3・高校1年	2年間で学力を確かなものに。 将来の進路計画を主体的に立案。大学入試では自分の意見を組み立てることが必要とされ、持っている知識や意見を相手に伝えるスキルが求められます。高校教育課程に入ることから、より難易度がアップします。
▼	
高校2・3年	進学目標を見つめ手応えを実感。 志望大学の受験に向け、本格的な準備に取りかかります。入試対策として試験問題を解く力を極限まで高め、今までに得た経験や知識、教養の活用力を研磨。試行錯誤を重ねながら、志望大学進学という目標達成に手応えを感じます。

# To the point.

学力向上・大学進学支援

自主性を伸ばす。進学を支える。目標達成に向けた、適切なプログラム。

学ぶ意欲が、学力向上のエンジンだ。目標がある。だから、進む。そのためのフォローは、惜しまない。さあ、学びの翼を広げよう。

## 生徒の主体性を引き出す独自のプログラム。

### ●マネジメントプログラム

1週間の予定を管理 ————— **生活設計手帳**

生活設計手帳を活用し、1週間の予定・学習計画を1日ごとに記入。実際の行動を振り返りながら自己管理を行うと同時に、担任が内容を確認し適切にアドバイス。先々を見通した計画的な学習の習慣づけを行います。



### ●主体的授業プログラム

能動的に学ぶ ————— **アクティブラーニング**

アクティブラーニングとは、生徒が自らが能動的に学べる学習方法。例えば、授業に対話を導入する対話型授業や、生徒が設定した課題解決に取り組む課題解決型授業など、考える力を磨き協働作業の重要性を知る、主体的授業を採用しています。



### ●課題克服プログラム

放課後の有効活用

————— **放課後基礎講習・応用講習講座**

放課後に基礎講習と応用講習講座を実施。基礎講習は単元単位で、苦手な科目の克服を目指し復習を中心に展開。応用講習講座はより発展的な学習を促すもので希望者を対象に開講しています。



### ●季節プログラム

ほぼ全生徒が参加 ————— **夏期・冬期講習**

中学部では体験型授業や英語集中プログラム、発展学習、基礎学習などを展開。高校部は高度な学力養成を目的とした集中講座や、大学入試に向けた実践的な演習が行われています。



## 本校独自のメソッドを持つ基本5教科と小論文。

### 英語

英語力を伸ばすサイクル学習と、ネイティブ教員によるチーム・ティーチング。

「読む／Reading」→「聴く／Listening」→「理解する／Understanding」を基本としたサイクル学習を実践。英語検定資格取得指導としてケンブリッジ英語検定・実用英語検定を必須で取り入れていることも特徴です。ネイティブ教員による英語の授業では、タブレットを活用して楽しく効果的な学習が期待できます。

### 数学

問題解決のプロセスの習得と、思考力を伸ばす課題解決型の学習を実践。

数学では生徒自身が知識・技能を活かし、問題解決のプロセスについて主体的に学びます。数学を通じて他の教科の学力向上を意識させるため、楽しみながら定着度を高めます。また、多面的な物の見方や発想力を身につけることで、公式や解法の丸暗記ではなく、考え方の筋道を理解する論理的な思考力を伸ばします。

### 国語

言葉の力を身につけ、世界に通用する国語力を研磨。

言葉には伝達機能だけでなく、思考力や人間性の研磨といった成長機能も備わっています。こうした言語観を持つことは、これからの国語教育に不可欠。読む・書く・聞く・話すを基本に、タブレット授業やディベートによる討論授業、研修旅行でのインタビュー取材など、大学入試を見すえて国語能力のアップを図ります。



## 大学進学をサポートするきめ細かなプログラム。

### ●ガイダンス①

#### 進学に必要な講演会 —— 大学入試ガイダンス

大学の担当者をお招きし、下記のようなガイダンスを開催。大学入試に必要な情報を得ることで、受験へのモチベーション向上を図ります。

- ◎カリキュラム・授業内容
- ◎学部・学科、研究内容の特色
- ◎入試出題傾向
- ◎就職・大学院進学の状況
- ◎留学ほか各種制度 etc.



### ●ガイダンス②

#### 第一人者による講演 —— キャリアガイダンス

多様な職業の社会人、大学の先生方や諸外国の大使・領事等をお招きし、それぞれの立場や経験から国際社会に必要な人材像についてのレクチャーを受けます。広い視野を持ち、大学での学びの選択へつなげていきます。



### ●進学支援①

#### 豊富な大学入試情報 —— 全国模試・入試問題

全国模擬試験の結果は、大学入試において欠かせない情報となります。本校では必須模試として全国模試を受験。その結果は生徒それぞれにフィードバック。また、大学進学への傾向と対策を練る上で重要な赤本は豊富に準備しています。



### ●進学支援②

#### 合格まで継続支援 —— 進路相談

担任教員、進路指導教員による生徒一人一人の志望大学の特徴を分析した進路相談や、全国模擬試験の成績分析から合格のための戦略を支援します。豊富な情報量、確かな分析力を構築し、合格までの支援を続けます。



### 理科

体感型授業と一歩先ゆく学びで、高校での理科授業がスムーズに。

身近な疑問を通して「発見する力」を育成。目で見、手で触れて、本質を考える体感型授業(実験)は、中学部では130タイトルにも及びます。また、中学部のうちに高校で学ぶ内容を先取りし、より高度な学習を実践。高校での理科授業がスムーズとなり、早い段階から将来を見すえた学習を進めることが可能となります。

### 社会

豊富な知識の活用と考察力で、時代を読む力を養成。

地理・歴史・公民において興味・関心を引き出す授業を実践。例えば歴史では、背景や因果関係をグローバルな視点で考察。私見を述べる発信力や表現力、他者の意見への理解力等も養います。史実を暗記するだけでなく、豊富な資料、図などのデータを読み解く力や新聞などの資料から時事的な観点も身につけます。

### 小論文

将来的にも役に立つ「新入試制度論文対策」。

医学部入試、学校推薦型・総合型選抜入試など、多くの大学・学部で小論文入試が採用されています。受講生一人一人の思考力・論理展開力・表現力などにさらなる磨きをかけ、大学の出題の狙いに応じて優れた答案が作成できるように実践的な指導を行います。小論文指導を通して自己表現力を養い、新しい価値観を育成します。

# To the future. 先進授業・独自教育

一歩先ゆく先進授業を採用。世界に羽ばたき活躍する未来をつくる。

学力が身につく。もっとチャレンジしたくなる。これまでの自分を超越するチカラが、将来の糧になる。好奇心を存分に広げて、明日を描こう。



◎Junior high school Program

## ICT教育など生徒の興味や関心を高める「中学部プログラム」。

### ●先端技術活用プログラム

PC・タブレットを積極活用 ————— ICT教育

ICTとは、情報通信技術 (Information and Communication Technology) の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを意味します。これまでの授業は「教科書」と「教員」という2つのツールが主体でしたが、そこに「ICT」が加わることで指導できる範囲が格段に拡大。タブレットを授業に導入することで、映像や音声を交えたわかりやすい指導が可能になりました。また、オンラインによる学習環境の完備は、いかなる状況下でも授業を止めることなく効率的な学びを手に入れることにもつながります。



### ●総務省認定プログラム

新たな人間社会へ向けて ————— 異能vation

異能vationとは、ICT分野で破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援する総務省のプロジェクトです。既存の常識にとらわれない独創的な発想と行動、ゼロからイチを生む失敗を恐れない果敢な挑戦を支援するとともに、異能と異能が掛け合わさることで、さらなる独創的な発想が生まれるような環境を提供しています。本校は異能vationプログラムの指定校に認定され、生徒の独創性やさまざまなチャレンジをサポートしています。





◎High school Program

## より広く世界を知り時代を学ぶ「高校部プログラム」。

### ●国際バカロレアプログラム[2022年度認定校指定(予定)] グローバル化に対応できる人材育成 ————— IB教育

IBとは、国際バカロレア機構(International Baccalaureate)の略で、世界共通の大学入試資格とそれにつながる小・中・高校生の教育プログラムを意味します。国際的な視野を持った人材を育成するため、生徒の年齢に応じて4つの教育プログラム(PYP、MYP、DP、CP)のいずれかを導入している学校が国際バカロレア認定校となります。本校は2020年に国際バカロレアプログラム候補校に認定。グローバル化に対応できるスキルを身に付けた人材を育成する教育プログラムを拡充させ、北海道の私立高校初の認定を目指しています。



### ●スーパーサイエンスハイスクール 国際的な科学技術人材を育成 ————— SSH

本校は文部科学省より、将来の国際的な科学技術人材を育成するために先進的な理数教育を実施する「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」に指定されています。先進的な科学技術、理科・数学教育を通して生徒の科学的な能力や技能、思考力、判断力、表現力などを養います。近年は国際会議、国際ボランティアなどへも積極参加。高大接続や広域連携、海外連携、地球規模の社会共創など、科学技術人材の育成に関わるさらなる取り組みを行う「科学技術人材育成重点校」に指定されています。



文部科学省の「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」、  
「スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワーク」に指定されています。

### ●メディカルリーダー育成プログラム 医学領域に必要な資質を磨く ————— MLP

医学部進学を目指す生徒を対象としています。医学部受験に必要な医療に関わる基礎教養の育成、小論文対策、総合的入試など、医学部特有の入試対策を行います。「命を尊ぶ心を持ち、病める人を救う情熱のある人、周りの人への思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている人」など、医学領域で問われる資質を磨くため、現役の医師や医学部生を招いてその心構えをレクチャーしていただきます。また、医学部カリキュラムの指導や各種プレゼンテーションなどを通じた面接試験対策も徹底。医師としての素養をしっかりと学ぶことができます。



### ●スーパーグローバル・リベラルアーツ・プログラム 日本にいなから世界を意識 ————— SGL

スーパーグローバル・リベラルアーツ・プログラムの基本は、教科をこえ、社会・経済など幅広い学問分野の科目と、日本の伝統・文化に関する内容を履修。特定の分野に特化せずに複数の分野にわたる学びを重視することで新しい“気づきの能力”を高めます。多様なものの見方や考え方を養うことで、日本にいなから世界を意識する実践的なコミュニケーション力、思考力、表現力、世界で活躍できる力を身につけることを目標としています。海外研修は国際交流部門と協力して実施し、国際会議や国際ボランティアなどへ参加を促しています。



# To the heart. 先進コミュニケーション

好奇心の扉を開く。その手で、かけがえのない体験を手に入れる。

知らない世界を歩く。知らない自分に気づく。ポケットから出した手で、世界をつかもう。出会いを通じて、心を輝かせよう。

## 多様な研修や留学支援、 インターンシップ等を通じて、 大学入試や社会活動に必要な コミュニケーションスキルを身につける。

あらゆる国や地域、人々の多様な価値観を理解し、  
ワールドワイドに活躍できる人材育成のための  
カリキュラムを用意しています。

### 海外短期研修【希望者】

机の上では学べない、貴重な体験がある。

世界を知る一歩として行われる海外短期研修。オーストラリアや  
ニュージーランド、中国、台湾、韓国など、毎年多くの高校と交流  
活動を行っています。人と人のふれあいや世界の生活文化を肌  
で感じ、理解を深め、  
国際相互理解教育  
の推進と世界の平和  
に貢献することが目的  
の研修です。



### ケンブリッジ大学語学研修【希望者】

あこがれの大学構内で、本格的な英語レッスン。

イギリスの名門大学ケンブリッジ大学のキャンパスを中心に、ケン  
ブリッジ市街も活用して実施される語学プログラム。安全で楽しく  
クオリティの高い集団レッスンに加えて、個別の英語レッスンも行  
われます。英語学習、  
ソーシャルプログラム  
とも充実した内容が  
好評で、春休み・夏休  
みに多くの希望者を  
派遣しています。



### 留学支援【希望者】

選べる留学制度で、充実した日々を過ごす。

海外留学には「交換留学制度」「私  
費留学制度」があります。本校は、  
姉妹校締結しているオーストラリアの  
交換留学制度を推奨しています。  
その他にもさまざまな団体で交換  
留学制度を設けてその都度対応。  
私費留学制度を活用する場合は、  
希望の留学相談を行い、AFS  
JAPANなどの留学支援機関を推  
薦しています。



### インターンシップ【高校部より参加可能】

希望の企業先で、将来の職業の夢を体験。

高校生が早期にインターンシップを経験することが一つのトレンド  
に。職業観を形成することで進路選択がしやすくなると同時に、  
社会人としてのマナーを会得することができます。また、国際ボラ  
ンティア活動を通じ  
て、医師・看護師を目  
指す現地の医学生や  
患者さんなど、異なる  
バックグラウンドを持つ  
参加者と交流も果た  
せます。



### 海外からの中学・高校研修受け入れ交流活動

Welcome! 世界を学ぶ、世界の仲間たち。

北海道を訪れる多くの海外学校を  
受け入れて交流活動を行なってい  
ます。文化の違いを学び合い、一緒  
に授業を受講し、ホームステイも行な  
っています。例年、中国や韓国、台湾、  
タイ、オーストラリアからの受け入れ  
があり、過去にはメキシコ、ロシア、  
ニュージーランドなど世界各国から  
の受け入れ実績があります。





### 行政機関主催国際交流活動

海外への門戸を広げるための国際交流活動。

本校では、行政機関と連携し、多くの生徒の海外派遣を行なっています。

- ◎日本国際学生協会 (ISA) 派遣事業参加
- ◎日本台湾交流協会留学生受け入れ
- ◎アジア高校生架け橋プロジェクト留学生受け入れ (文部科学省助成)
- ◎自治体主催国際交流研修 (北広島市 / カナダ・千歳市 / アメリカ 等)
- ◎各財団主催国際交流研修 (フィリピン、中国、アメリカなどに派遣) etc.



### 民間企業主催国際交流活動

世界の子どもたちとのふれあいや国際医療ボランティアへの参画。

#### ●カンボジアの小学校で課外授業

カンボジアでは体育や音楽、美術といった情操教育や科学の授業が行われていない学校がほとんど。このツアーでは、参加者同士で力を合わせて運動会や科学実験を行い、子ども達に感動とワクワクを届けます。



#### ●特定非営利活動法人等の企画推奨

国際医療ボランティア団体ジャパンハート等の企画への参加を推奨。医療現場の視察や医療活動の見学をするほか、「いのち」をひとつでも多くつなぎとめる活動と向き合い、協力をを行います。



#### ●イオン1%クラブ高校生交流事業への参加

次代を担う青少年の健全な育成、諸外国との友好親善の促進、地域社会の持続的発展を柱としたイオングループの高校生交流事業への参加を通じて、生活習慣の異なる同世代の若者たちが多様な交流を行います。

### Field work trip

## 見聞を広げ自分の成長を促す「年次研修」。

仲間とともに意識を高め合おう!

#### 中学2年研修旅行 [ニセコ町]

2泊3日の研修旅行では、多様な思考を持つ者どうしが良好な人間関係を築けるよう社会的スキルを育成します。訪問先はSDGs指定地域のニセコ町。研修では、グローバル化の実態調査や北海道の農水産業の体験、従事者へのインタビューなどを行います。グループ活動を通じて協調性を高めることが目的の研修です。



海外からの留学生とも合流!

#### 中学3年研修旅行 [広島・京都・奈良]

4泊5日で広島、京都、奈良へ出発。広島では地元の中학생と原爆や北方領土について意見を交換。原爆資料館や平和公園を訪問します。日本の歴史や産業、文学などについて学ぶ京都・奈良では、海外からの留学生と一緒に散策を行い、大阪英語村では米国の文化を体感します。集団生活における規律やマナーも身につけます。



南半球の異文化Journey!

#### 高校1年研修旅行 [オーストラリア]

9泊10日間の日程でオーストラリア海外研修を実施。メルボルンの姉妹校「ヘイルベリーカレッジ」、メルボルン近郊の「トゥーラックカレッジ」を訪問し文化交流を深めます。宿泊はホームステイ、ファームステイの2コース。シドニーでは大学・歴史施設・観光施設などの訪問のほか、豊かな自然の中でキャンプも体験します。



## Message from teacher 教員からのメッセージ

可能性を広げる、個性を伸ばす。  
生徒一人一人の成長につながる授業を。

SAコース担当教員  
諸橋 賢



SAコースは東京大学・京都大学をはじめとする最難関の国公立大学や医学部医学科などをを目指す生徒が、互いに切磋琢磨しながら学ぶコースです。難関の私立中学入試を上位で突破した「**学び**」に対する意欲が高い生徒によって構成されています。「**学び**」にどんな生徒たちですから、**教員側も真剣勝負**です。時に、教員の問いかけに対する生徒の応答や質問から脱線して、話が大学の研究レベルにまで及んだり、生徒同士の議論の時間になっていくことも。何より「**授業をお互いに心地よく、楽しく学べる時間・空間にしよう**」ということが、生徒と教員の間で暗黙の了解になっています。また、自分の目標や日々のなすべきことを心得ていることから、自学自習の意識が高く、能動的・計画的に学習することができる生徒がほとんどです。本コースは、**自分の可能性を広げたい、個性を伸ばしたい**という生徒にはうってつけのコースです。テストで点数を取ることはとても大事なことです、そこに至る「**学び**」の過程がもっと大事です。**自分を成長させようという気持ち**があれば、「**学び**」への意識が高い仲間との学校生活を通じて、それを達成することもできるでしょう。

教員・  
在校生の  
メッセージ



## Message from student

在校生からのメッセージ

◎中学部 SAコース 2年 西 雄太郎さん

日大を志望した理由は何ですか？

英語教育にかなり力を入れていて、家からも通いやすく、学校説明会や桜虹祭にも参加し、この学校ならよさそうだなと思いました。知り合いにも勧められ日大に決めました。

学校や授業について教えてください

SAコースの授業は話から広がっていく豆知識や、グループワーク、それらを踏まえた応用問題などを多く取り扱います。特にグループワークはとても多く、英語、国語など様々な教科で行われています。

印象深い授業や研修などは？

課題研究発表会では週2回、約1年間にわたり調査や学習、スライド作成などを行いました。苦難が多々あり先生からダメ出しもありましたが、発表が無事終わったときにはとてもほっとしました。

## Message from student

在校生からのメッセージ

◎中学部 Aコース 3年 松田 百加さん

日大を志望した理由は何ですか？

説明会での印象がすごく明るい雰囲気だったので、ここで勉強したら楽しく過ごせそうだなと思いました。興味のあるグローバル化についても詳しく学びたいと考え日大を志望しました。

ご両親とはどんな話を？

親からは学力について入学後の心配をされましたが、自分はこの学校に入って今までの勉強のルーティーンを見直したいなと思いお母さんを説得。入試に向けて集中することができました。

教員や学校の雰囲気は？

私たちが集中して勉強できるよう、授業中も余談を交えるなど学びやすい環境を用意してくれます。コースを問わず学年のみんなと仲良くできる雰囲気があり明るい学校だと思います。



夢はカンタンには見つからない。  
叶うかどうか分からない。  
初めから夢なんて追わない方がいい？  
それは、違う。  
目の前の学びに集中すれば、  
得意が見つかる。好きと出会う。  
そこを突き詰めれば、やがて夢や目標が変わる。  
教員や先輩たちのメッセージの中に、  
将来のヒントが隠れているかも知れない。

## Message from teacher 教員からのメッセージ

学びはもちろん、学校行事も。  
生徒たちの夢実現を全力でサポート。

Aコース担当教員  
郷田 和季



北海道大学をはじめとする難関国公立大学や難関私立大学への進学を目指すコースです。そのため、普段の授業では主に**大学入試に必要な基礎力の育成**を図ります。単元別のテストや宿題を通して基礎力を定着させ、それを土台として応用力を育成したり、個性を伸ばしたりと自分のペースで学習することができます。また**英語・数学においては、習熟度別授業**を行なっています。得意な科目ではどんどん応用問題に挑戦して応用力を伸ばし、逆に苦手な科目では基礎の定着を図るなど**自分の学力状況に合わせた学習**ができます。学習以外では他クラスや他学年との交流が多く、仲の良い友達や先輩・後輩をすぐに作るができます。ところでAコースを目指す皆さんの夢はなんですか？**夢を叶えるためには力が必要**です。その力は学力かもしれませんが、それ以外の力かもしれません。本校では皆さんの力を伸ばすための授業や行事がたくさんあります。そして**先生方は皆さんの夢を全力で応援**し、その頑張りを全力でサポートします。皆さんもAコースに入って勉強や行事に全力で取り組み、夢を叶える力を手にしましょう。

## Message from student

在校生からのメッセージ

◎高校部 SAコース 2年 青木 侑里さん

### 中学部から高校部へ、心境の変化は？

日々の定期考査の先にある共通テストを意識するようになりました。わからないことには早急に解決する、ちょっとでも理解できなかったら100%わかるまで諦めないという行動をとるようになりました。

### 授業の特徴や独創的な学びについて

身近にある問題解決や自分の興味のある分野の探究発表に取り組む、探究学習の時間があります。表面的な解決に止まらず深いところまで考えて真摯に向き合うので、普段はできない経験ができると思います。

### 日大を目指す皆さんへメッセージ

中学受験は大変だと思いますが、乗り越えた先にはとても充実したスクールライフが待っています。SAクラスは勉強はもちろん、行事での団結力や日々の友達との交流もすごく盛んで楽しいですよ。

## Message from student

在校生からのメッセージ

◎高校部 Aコース 2年 鈴木 伶梨さん

### 授業の特徴や独創的な学びについて

全員にiPadが配布され、zoomを利用してオンラインでも授業を受けることができます。普段でも資料の確認や学習記録、ノートの代わりなど様々な場面で利用しています。

### 思い出に残っているエピソードは？

関西への研修で原爆ドームにおいて過去の歴史を詳しく学び、さらに学校交流では広島県の生徒と戦争について交流し、平和について考えを深めることができました。京都の街の自由散策も楽しかった記憶があります。

### 進路や将来設計について

挑戦したいことが沢山あり、自分の興味のある分野で一生人のために働くことができたらいいなと思います。医学や薬学に興味があり、一つのことを突き詰める研究職を中心に将来を考えています。

宝物になる時間がある。忘れられない6年間で待っている。

学園祭や各種フェスティバル、課題研究発表会など、一つ一つのイベントが、かけがえのない財産になる。学ぶだけじゃない。仲間と笑い合ったり、汗を流したりする時間も、この6年間には必要だ。

# 楽しくなければ、



## 中学部学園祭(桜虹祭)

クラスごとに劇やダンス、課題研究などのテーマを決めてパフォーマンスを披露します。脚本・振り付け・台本・音楽など担当などを決めて作品を完成させます。団結力とアイデア、表現力、創造力などが問われます。



## 高校部学園祭(桜虹祭)

2日間の日程で開催。屋台やお化け屋敷などクラスごとに催し物のアイデアを考え、かたちにしていきます。また、有志による全体ステージでの発表には芸能関係者も参加して大いに盛り上がります。



## 中学部アートフェスティバル

文化・芸術活動の発表の場として、アートフェスティバルを開催。合唱コンクールでは、歌唱のプロセスを通じてクラスが一体となった表現力を披露します。個人活動ではバイオリン演奏、ピアノ演奏、英語スピーチ、文化系クラブの成果などを発表します。

## School event ① Culture



## 中学部伝統体験

伝統文化、伝統工芸、伝統芸術などを通じて、日本の文化を学びます。例えば地域に根ざした文化、生活様式を古典授業を通して学ぶ「百人一首学習」。日本伝統芸能の一つである「皿回し大会」は、中学部開校以来の恒例行事となっています。

## School event ② Presentation



## 中学部課題研究発表会

中学部生徒が、1年間通じてSDGsに関わる内容を調べ考え、調査してきた成果を発表します。SDGsは、これからの地球に存在する課題について全体で共有し、今後のより良い生き方を考えることをテーマとしています。

### ●中学1年生

SDGsの開発目標17項目の中で、興味のある項目に対し、日本・世界でどのような取り組みがされているのか調べます。活動を通して考えたこと、わかったことについて個々でまとめ、ポスター発表を行います。

### ●中学2年生

SDGsの同じテーマでグループを組み、都市や地域について調査・シェアリング・ディスカッションを実施。二セコ研修旅行での実地調査に向けて事前学習を行ない、問題点の仮説を立てて解決するための取り組みをまとめ、グループごとにプレゼンテーションします。

### ●中学3年生

個人の課題研究内容を深掘りします。社会問題に対する解決策のアイデアを考え、実現させるための方法と解決策の利点・欠点を検証。アイデアに対する分析・検討を行ない、そのまとめをプレゼンテーションします。



# NICHIDAIじゃない。



**中学部  
スポーツフェスティバル**  
バスケットボール、フットサル、ドッジボール、綱引きなどのスポーツ競技を、クラス対抗戦や学年を横断したチーム対抗戦として開催。クラスやチームの絆を確認しつつ、白熱した真剣勝負を繰り広げます。

School event ③  
**Sports**



## 高校部スポーツフェスティバル

ソフトボール、サッカー、バレーボール、陸上のクラス対抗リレーの競技を高校部全体として実施。高校校舎(高校から入学する生徒)と中高一貫校舎(中学から入学する生徒)が合同で実施する数少ないイベントです。

## Uniform — byコムサデモード・スクールレーベル

好き!  
じゃなければ、  
着てあげないから。

だって、毎日着ていく制服だから。  
愛着のわく一着で登校したい。  
NICHIDAIの制服のコンセプトは、  
“ちょっと大人っぽく、きりっとさわやか”。  
シンプルな清潔感と動きやすさ。  
これ、好きかも!



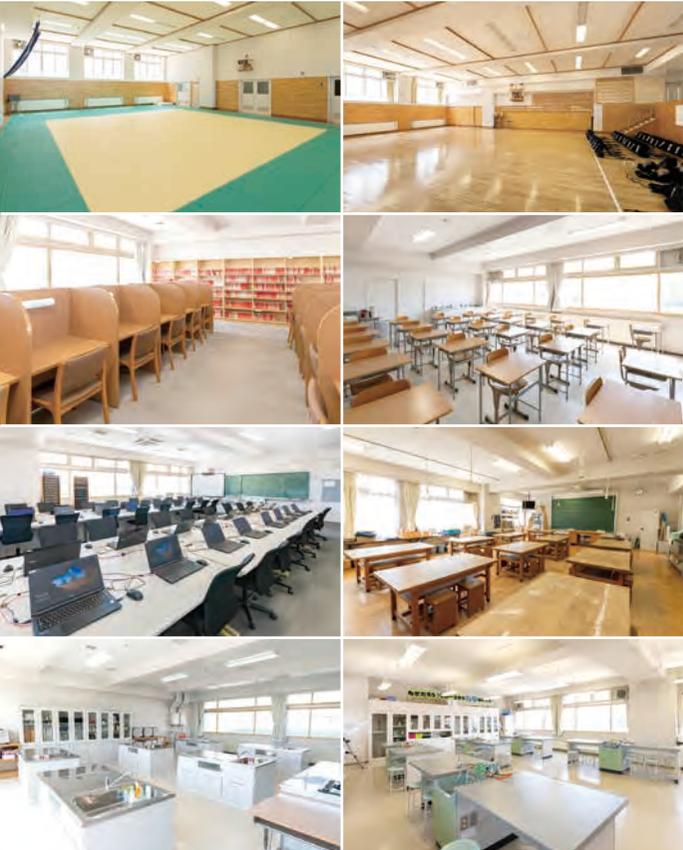
# 学ぶ、楽しむ、切磋琢磨する。緑豊かな

## 学びに適したロケーションを有する、日大キャンパス。

札幌市に隣接し、豊かな自然と各方面への軽快なフットワークを誇る北広島市。本校は、恵まれたロケーションの中で、生徒たちがイキイキと日々を過ごしています。ぜひ一度、キャンパスを覗きにきてください。



# 北広島に佇む「NICHIDAI Campus」。



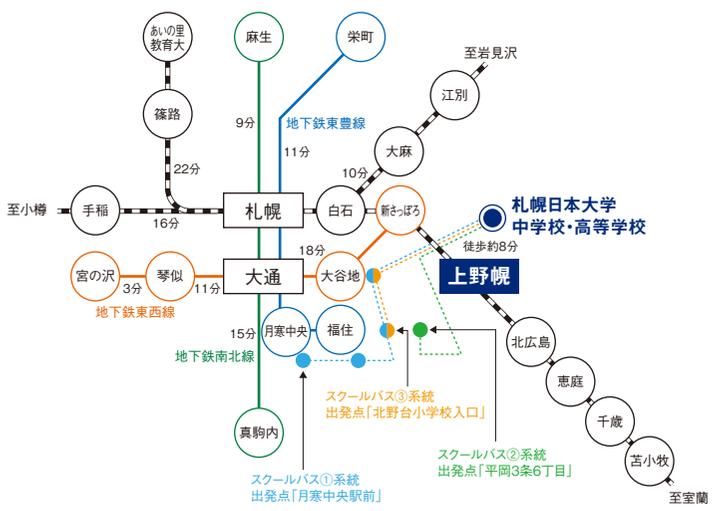
- ①交流ホール／おしゃれな吹き抜けのある開放感を感じて。ドリンクの自動販売機があり、休み時間には、学習、語らいの場として賑わいます。
- ②レセプションホール／式典や保護者懇談会などが開かれる多目的ホール。円形に窓が配置された明るいラウンジタイプです。
- ③生徒ホール／休み時間や放課後など、自由を楽しんで。生徒用玄関の正面にあるので待ち合わせにも便利です。
- ④進路指導室／一人一人の希望を聞き、適性を見極めサポートを行います。常に最新情報を発信し進路実現を全面的にバックアップします。
- ⑤コミュニティルーム／生徒たちに人気のスポット。自習室として、知的な集まりや憩いの場として多目的に利用されています。
- ⑥図書館／高校校舎と共用の図書館にはさまざまな種類の本がいっぱい。閲覧スペースでゆっくりと本を楽しんで。
- ⑦体育館(アリーナ)／お昼休みやクラブ活動の時間にたくさんの生徒が集まる体育館。広々とした空間で思いっきり体を動かして。
- ⑧柔道場／体育の授業と部活動で使用され、技術のみならず心も鍛えて。
- ⑨剣道場／体育の授業と部活動で使用され、技術のみならず心も鍛えて。
- ⑩専用自習室／個人ブース式専用自習室と進路用資料を配置した、専用自習室を完備しています。
- ⑪美術室／明るく開放的な空間で芸術的思考を磨きます。豊かな発想力と美的感覚は、普通の授業においても柔軟性を養うことにつながります。
- ⑫視聴覚室兼コンピューター室／図形ソフトなどを使った数学の授業やインターネットを活用した各種授業などに使用しています。放課後は生徒に開放しています。
- ⑬技術室／家庭生活や社会生活を送るために必要な「道具」を活用するための知識や方法を学びます。
- ⑭家庭科室／家族と家庭の役割、生活に必要な衣・食・住について実践的かつ体験的な学習を行います。
- ⑮理科室／論理的思考を養成するため、特力を入れている教科のひとつが理科です。各種実験機器、設備を整えた2つの理科室を用意しています。

		④	⑤	⑧	⑨
		⑥		⑩	⑪
①	②	⑦		⑫	⑬
	③			⑭	⑮

## Access

JR千歳線「上野幌」駅から徒歩約8分。

札幌の市街と山並みを見渡す丘の上に、近代的な設備と木のぬくもりを感じさせる、札幌日本大学中学校・高等学校の校舎があります。1年を通して快適な登校を支える軽快なフットワークを誇ります。



### 主要駅からの通学時間(上野幌駅からの徒歩含む)

J R	小樽駅	約90分	地 下 鉄	麻生駅	約35分
	手稲駅	約50分		真駒内駅	約45分
	江別駅	約40分		宮の沢駅	約50分
	千歳駅	約35分		栄町駅	約40分
	苫小牧駅	約60分		福住駅	約45分
	あいの里教育大駅	約60分		大通駅	約30分

# To the dream.

## クラブ活動

毎日を自分らしく。放課後を仲間とともに。文武両立は、楽しい。

人として成長するために、規律ある1日を過ごす。放課後は気の合う仲間と充実の時を楽しむ。心を解放し、自分と向き合おう。

中学部では、約8割が放課後に有意義な時間を過ごし

### Active系 活動



羽を追って、心地よい汗をかこう!

#### バドミントン部

競技を通して礼儀・マナーを身につけることが目標。初心者でも楽しみながら技術を磨けます。



みんなスタートは初心者。だから切磋琢磨できる!

#### 硬式テニス部

明るく礼儀正しく。大半が初心者ですが、文武両道を目指して楽しみながら日々練習をしています。



男女問わず気軽に。でも勝負は真剣!

#### 卓球部

卓球経験者も初心者も大歓迎。チームワークや礼儀を大切に、一生懸命練習に励んでいます。



野球ができたことへの感謝を忘れない!

#### 軟式野球部

チームワークと技術を大切に、中体連での勝利を目指します。通塾生も多く文武両道を実践しています。



技術と同時に、心も磨くんだ!

#### バスケットボール部

“最高の選手である前に最高の生徒であれ”を部訓に、バスケ・礼儀・学力の三位一体を目指しています。



自分を想い、誰かを想うって、素敵☆

#### ボランティア部

自分たちでできることから始めよう。自分のため、誰かのために、中高生徒が一つになって活動しています。



ています。さあ、お気に入りのクラブ活動を探してみよう。

まだまだ知らない自然と出会おう!



### 科学部

実験や観察、フィールドワークで日常生活に見られる事物・現象を科学の目で解明。自然の不思議や理科の面白さを体験します。

寝言でも英語を話そう(笑)



### 英会話同好会

ネイティブ英語教員と日本人英語教員を交えて、日常生活、時事問題など英語で話し合います。

この集中力が、脳を活性化させるんだ!



### 囲碁・将棋同好会

盤上に集中することで脳の動きが良くなります。「礼に始まり礼に終わる」を学ぶことで礼儀も身につきます。

自分を表現する力を身につけたい!



### 芸術同好会

油絵、アクリル画、陶芸などを通じて自己表現を模索。高校美術部と一緒に活動するユニークな部です。



ロボットの設計やプログラミングって、楽しい!



### ロボット部

ロボカップジュニア世界大会出場を目標に中1から高2までの5学年が活動。7年連続全国大会に出場しています。

## Culture系活動



スクールライフ

# ある日の私。NICHIDAIの1日。

子どもから、一歩ずつ大人へ。人としての成長に欠かせない6年間がここにある。  
NICHIDAIで過ごす1日をのぞいてみよう。

## 1Day Life

@Junior high school

8:00  
【登校】



快適通学が自慢。

JR上野幌駅から徒歩約8分の快適通学。スクールバスもお出迎え。今日も元気な声と笑顔が行き交う朝。



8:35  
【HR】

今日の予定をしっかり確認。  
担任の先生から今日の予定を確認。目的意識をしっかり持った1日を送ろう。

8:25  
【朝読書】



朝の集中が1日をつくる。  
自分の好きな本を選んで10分間の読書。心を落ち着けてスムーズな1日がスタート。

8:50  
【授業】



50分の真剣勝負。  
予習もバッチリ。授業に集中して意識を高める。



12:45  
【昼食】

お弁当でも学食でも。  
今日は学食の日替わりランチ。  
メニューもいろいろあって迷っちゃう。



13:25  
【授業】



昼食後で眠いけど…。  
午後の授業。ギアを上げて勉強に集中しよう。



18:00  
【下校】



また明日!  
あつという間に1日が終了。下校は安全で便利なスクールバスで。



13:00  
【昼休み】

ワイワイ、ガヤガヤの時間。  
昼食後の楽しいひととき。友達と校庭で遊んだり、図書館で過ごしたり。

15:45  
【クラブ活動  
6時間授業日】  
7時間授業日は  
16:45



楽しい時間が待っている。  
クラブ活動は週2回。文武両道を目指して頑張るぞ。



18:00  
【放課後授業  
高校部のみ】



将来のために、もう一踏ん張り。  
深掘りしたい内容や課題克服のために、時間を惜しまず勉強。



自ら考え、自ら行動し、  
自ら創造する  
「自主創造」の力を持つ  
人材育成をめざす  
日本大学附属ネットワーク

令和元年に創立130周年を迎えた歴史と伝統のある国内最大規模の総合大学として、16学部、大学院、短期大学部、通信教育部、そして多くの付属高等学校・中学校を併設。また文系、理系、医歯薬系などほとんどの学問領域を網羅しています。本校は、日本大学の、自ら考え、自ら行動し、自ら創造する「自主創造」の力を持つ人材育成教育と総合大学のスケールメリットを生かした教育・研究を大きな教育活動の特長としています。

学部・短期大学部	大学院
法学部	法学研究科
文理学部	新聞学研究科
経済学部	文学研究科
商学部	総合基礎科学研究科
芸術学部	経済学研究科
国際関係学部	商学研究科
危機管理学部	芸術学研究科
スポーツ科学部	国際関係研究科
理工学部	理工学研究科
生産工学部	生産工学研究科
工学部	工学研究科
医学部	医学研究科
歯学部	歯学研究科
松戸歯学部	松戸歯学研究科
生物資源科学部	生物資源科学研究科
薬学部	獣医学研究科
通信教育部	薬学研究科
短期大学部	総合社会情報研究科 (通信制)
	法務研究科 (ロースクール)



*To the world.*

世界に貢献する人を——。

札幌日本大学中学校・高等学校

〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7番地1

TEL.011-375-5311 FAX.011-375-2646

<https://www.sapporonichidai.ed.jp/junior/>



札幌日大中学校

検索